



平成27年12月10日

資料提供先：鳥取県政記者会、倉吉記者クラブ、米子市政記者クラブ

冬用タイヤ装着調査及び啓発活動を実施します

～ 安全で円滑な道路交通の確保のために ～

国土交通省倉吉河川国道事務所では、スリップ等による車両の立ち往生の防止を図り、雪みち走行時の冬用タイヤ等の装着を周知するため、冬用タイヤ装着調査及び啓発活動を実施します。

車両の立ち往生が発生すると、除雪機械による除雪が困難となるなど交通への影響は多大です。立ち往生を防止するためには、雪みち走行時の自動車の冬用タイヤ等の装着が最も重要です。

このため、年末交通安全県民運動期間中(12月7日～16日)に、ドライバーに広く呼び掛けるものです。

日 時：平成27年12月14日(月) 10:00～11:00(予定)
雨天決行

場 所：国道9号西伯郡大山町田中地内(なかやまパーキング)・・・詳細は別図のとおり

参加機関：八橋警察署
大山町
琴浦町
鳥取県交通安全協会八橋地区協会
倉吉河川国道事務所

そ の 他：取材を希望される方は、下記問い合わせ先までご連絡下さい。
撮影等の際、車両の出入りがありますので、十分注意願います。
マスコミ関係者の駐車スペースについては、現地誘導員の指示に従って下さい。
悪天候時は中止する場合があります。(当日8:30決定)

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局 倉吉河川国道事務所

TEL:0858-26-6221(代表)

副所長(道路)

赤星 剛(あかほし つよし)

(担当)道路管理課長

亀井 久勝(かめい ひさかつ) 内線431

(広報担当窓口)調査設計第二課長

小田 嘉幸(おだ よしゆき) 内線451

本資料は、倉吉河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開しております。
倉吉河川国道事務所ホームページアドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/kurayoshi/>

位置図



出典：国土地理院「地理院地図(電子国土Web)」

昨年の実施状況



昨年の冬用タイヤ装着調査結果

	H26年度(H26.12.15)			
	全数	装着	未装着	装着率
合計	121	106	15	88%
県内車	113	100	13	89%
県外車	8	6	2	75%
大型車	1	0	1	0%
中型車	10	10	0	100%
小型車	110	96	14	87%
普通車				

大型車：6.5t以上、バス30人以上
 中型車：3t以上6.5t未満、バス11人以上30人未満
 小型車：3t未満、バス10人以下
 普通車：上記以外の4輪車両(軽乗用車、軽トラ含む)

※駆動輪のみの装着、明らかに磨耗したタイヤを装着していた車両は、未装着としてカウントしている。